

広土会創立35周年記念事業開催報告

広土会創立35周年記念事業実行委員会幹事
廣本 忠典(土15期)

1. 広土会

広土会は、昭和43年10月に建設技術の向上、会員の親睦等を図ることを目的に広島工業大学工学部土木工学科の卒業生、在校生及び教職員を構成員として結成された組織です。土木工学科は、平成9年度に建築学科を融合し建設工学科と改名されました。広土会は、現在、建設工学科内の本部をはじめ全国に11支部を置き、会員数も4000名を越える大きな組織に発展しております。会員は、全国はもとより世界各地において、建設業界をはじめ数多くの分野で指導的役割を果たすとともに、社会・経済の発展に大きく寄与しているところです。

2. 記念事業開催の趣旨

広土会創立35周年を迎え、これまでの歴史を振り返り、会員の親睦を深め、今後の広土会とその会員がより一層社会に向けて飛躍し、21世紀の明るい未来を力強く歩いていくことを祈念して開催いたしました。

3. 記念事業の内容

(1) 記念講演会

日時：平成15年7月12日(土) 17:15～18:15

場所：リーガロイヤルホテル広島3F宮島の間

演題 土木工学の新たな挑戦

講師 櫻井春輔氏(前広島工業大学学長)

聴講者 約160名

(2) 祝賀懇親会

日時：平成15年7月12日(土) 18:30～20:30

場所：リーガロイヤルホテル広島4Fロイヤルホール

来賓 鶴 衛理事長 櫻井春輔前学長 横山健次同窓会会長

参加者 約400名

4. これからの広土会

昭和63年9月に開催しました広土会創立20周年記念事業及び平成10年7月の広土会創立30周年記念事業に引き続き、今回、35周年記念事業を開催しました。これまでの記念事業は、広土会本部を主体として全国の会員を対象に開催しましたが、今回の35周年記念事業は、平成20年に迎える創立40周年記念事業までのつなぎとして、広島支部及び広島西支部が中心となって広島県内及びその周辺を対象に企画したものです。昨今の厳しい社会・経済情勢、特に会員の大部分が所属する建設産業を取り巻く環境は非常に厳しい中、それでも約400名の会員が集結し、記念事業は盛況のうちに終了いたしました。あらためて『広土会』のパワーを実感したところです。社会・経済の先行きはまだまだ不透明ですが、広土会は、建設産業の一端を担う集団として、技術向上のための情報を交換し、会員相互間で交流を深め、毎年新しい会員を迎えながら発展を続けていきます。われわれ広土会会員は、諸先輩方が培ってきた広土会の歴史に敬意を払うとともに、さらなる飛躍に向けて若い力を加え40周年、50周年へとつなげていきたいと考えています。



同窓会地域支部情報

長崎県支部総会(母校へのホームカミング企画)	10月11日(土)15:30～	広島工業大学および沼田校舎に於いて
愛媛県支部総会	10月11日(土)18:30～	シャトーテル松山に於いて
岡山支部総会	10月11日(土)17:30～	第一イン岡山に於いて
島根県支部総会	10月11日(土)17:30～	労働会館に於いて
徳島県支部	10月25日(土)18:10～	魚民 徳島店3Fに於いて開催予定
山口周南支部総会	10月25日(土)18:00～	ホテルサンルート徳山に於いて

同窓会奨学金基金へのご寄付のお願い

同窓会奨学生の財源は、会員の皆様からのご寄付によって賄われております。資金確保のため、ご協力をお願いいたします。

要領は下記のとおりです。

金額：1口 1,000円

送付方法：郵便振替(同封の振替用紙をご利用ください。)

ご注意ください

最近、同窓会あるいは広島工大就職部と名乗り、勤務先などを尋ねる電話がかかっているようです。

同窓会および大学では、電話により個人データの調査は行っておりません。

また、金融商品などの勧誘電話で迷惑しているなどの情報も届いております。会員の皆様、どうぞご注意ください。